1	Interview English	1 41		女 夕	D Din	lorr	
英語キャリア科キャリアデザイン			. 当 =	日石	P.Rip	чеу	
	英語ギャリア科ギャリアテナ コース	ナイン !	受業プ	方法	演習	3	
位		開講期			授業時間数	36時間	
					ma m と は は かり マット・	7 ++ 4-ナ	
的	短いプレゼンテーションを囲し、I 学ぶ	oublic speakingの基	:礎を	ぞ か と 回 時 に 、	腮茶を感情的にひさつける	の技術を	
授業目標 (ラーニング アウトカムズ) 英語でプレゼンテーション技法を学ぶことにより、グローバルな状況においても相手を納得させること PPTの効果的な作り方も体得する				とが出来る。			
モデルプレゼンテーションのプレゼンテーション 個人のプレゼンテーション リサーチのチェックとプレゼンテーションの準備 プレゼンテーションの練習とコメント 前期・後期での最終プレゼンテーション							
	授業内容			授業内容			
1	オリエンテーション			モデルプレー	ゼンテーション1:Inconve	enient Truth冒頭	
2	オリエンテーション			Check brain	storm(アイディア出しチ	エック)	
3	オリエンテーション			Check presentation outline (プレゼンテーション概要チェック)			
4	モデルプレゼンテーション1:効果的にプレゼ ンテーションをする方法			Opening(冒]頭部)		
5	モデルプレゼンテーション2:魔法の洗濯機			Check openi	ing(冒頭部チェック)		
6	アイディアの整理:アイディア出しのチェック			モデルプレ ^ー の提示	ゼンテーション2:Inconve	enient Truthデー	
7	アイディアの整理:概要のチェック			Body 1(本文	(1)		
8	Opening: GRAB (出だし: GRAB)			Check body	1(本文1チェック)		
9	GRAB Check(GRABチェック)			Body 2(本文2)			
10	Opening check(出だしチェック)			Check body 2(本文2チェック)			
11	Body introduction (本文の導入)			モデルプレゼンテーション3:Inconvenient Truth 締めくり			
12	Body check(本文チェック)			Conclusion (締めくくり)			
13	Body check(本文チェック)		31	Final check	Final check(最終チェック)		
14	Conclusion introduction(締め	いくくり導入)	32	Presentation	Presentations 1(プレゼンテーション1)		
15	Conclusion check(締めくくりき	チェック)	33	Presentations 2(プレゼンテーション2)			
16	Final check(最終チェック)		34	まとめ			
17	Presentations 1(プレゼンテー	-ション1)	35	まとめ			
18	Presentations 2(プレゼンテー	-ション2)	36	まとめ			
	テスト	50%	깚	羽口七斗	÷ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	北海丰洋	
	学習態度·出席率	50%	子	日口力伝	刊为"该划 月	X/俱公区门	
П	レポート	0%	F	₩ # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	出席率80%以上 S:90~100点 A:80~8	 9占 B·70~70占	
	合計	100%			C:60~69点 D:59点以		
割合	P≪課題解決型学習≫30%	R≪実働実践型学習	₹≫0%	A≪主体的参	加型学習≫60% G≪海外	体感型学習≫40%	
	では、	 的 短いプレゼンテーションを通し、F 学語でプレゼンテーション 技法を PPTの効果的な作り方も体得する	#	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	短いプレゼンテーションを通し、public speakingの基礎を学ぶと同時に、	### 1字年	

	<u> </u>								
科目	— <u>—</u> 名	Public Speaking I		担	当	者名	飯野 知子		
学系	斗	英語キャリア科キャリア ス	デザインコー	ž	受業ス	方法	演習		
認定員			開講期				授業時間数	72時間	
開講写	開講学年 1学年 必・選 必修								
授業目	目的	朗読・スピーチ・プレゼンテーション等を行うことにより、人前で話す方法を学ぶ。							
授業 [(ラーニ アウトカ	ング	英語でプレゼンテー	ションを行う飼	能力と自信	を養	きう。			
授業機	既要	・前期の1限は、基本動作コンタクト、ジェスチャー、・絵本や詩並びに有名なイント付)等の実施	ボディランゲー	ジ等)一度網	紹介し	た基本動作を	必要に応じて反復練習		
		授業内容				授業内容			
	1	腹式呼吸および通る声の出し方の練習、母音の発音、リ ズム 自己紹介スピーチの内容確認			19	有名人のスピー	-チ(発表)		
	2	母音の発音、声で感情表現 自己紹介スピーチのコメント		稿確認	20	ニュース番組、	内容確認·確定、役割分	担	
	3	自己紹介スピーチ発表 絵本朗読の役割分担、練習			21	ニュース番組、	原稿ドラフトのコメント説	明	
	4	母音(i/e)の発音、話す速さ・ポーズ(pause)の使い方 絵本の朗読(発表)			22	ニュース番組(発表)			
	5	母音(e/a)の発音 紙芝居の題材決定、内容確認			23	演劇(芝居の一部)、脚本の内容確認			
	6	母音(o)の発音、 紙芝居原稿のコメント説明			24	演劇(芝居の一部)発表			
	7	母音(a/i)の発音 紙芝居作成、練習			25	詩の内容確認			
授	8	子音(b/v/f)の発音 紙芝居発表			26	詩の朗読			
業計	9	子音(s/sh)の発音、アイコンタクト 詩の作品紹介、内容確認			27		ジンテーションに向けて: 法、グーグル・マップの使	プレゼン地域決定、内容確 Eい方等	
画表	10	子音(f/th/s)の発音、ボディランゲージ 詩の朗読			28	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q1 コメントの説明 (個別指導)			
	11	子音(r/l)の発音、ジェスチャスピーチ (My Home Town)		チ	29	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q2 コメントの説明 (個別指導)			
	12	子音(d/th)の発音			30	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q3 コメントの説明 (個別指導)			
	13	子音(wh)の発音			31	後期期末プレゼンテーション・スピーチ原稿ドラフトのコメント説明(们別指導)			
	14	子音(ck/g)の発音			32	後期期末プレゼンテーション・スピーチ原稿ドラフトのコメント説明2 (個別指導)			
	15	子音(m/n)の発音			33	後期期末プレヤ	ヹ ンテーション・パワーポ <i>っ</i>	イントのコメント(個別指導)	
	16	子音(t/d)の発音			34	後期期末プレーチェック(個別打		イントの内容・デリバリー最終	
	17	前期期末プレゼンテーション	/(質疑応答、フィ	ィードバック)	35	後期期末プレヤ	ゼンテーション発表(質疑	応答)	
	18	子音(n/ng/nk)の発音			36	プレゼンテーシ	ョンのフィードバック		
		テスト		20. 金加度を後期度を介ィンターシン)	学	習FB方法	課題はTeams上でコメ を個別に説明	シトし、更にコメントの内容	
成績割	訓合	学習態度·出席率		50%	7	目1 D// IZ	を個別に説明 プレゼンテーション等実施直後にフィードバック		
//////////////////////////////////////	.1口	レポート		20%(課題)	万	 找績評価	出席率80%以上 S:90~100点 A:80	~89点 B:70~79点	
		合計		100%			C:60~69点 D:59/		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫10%	R≪実働実践	型学習≫80	% A	A≪主体的参加	型学習≫30% G≪海⁄	外体感型学習≫80%	
講師プロフィール 海外生活16年。小学生の時にロンドンで、詩の暗唱を学ぶクラスに通う。中学、高校、大学で(英語)演劇部に所属。角川書店発売の「スヌーピーのおもしろ英語ランド」カセットテープ全ルレーシー役およびナレーターとして出演。					カセットテープ全10巻で、				

科目名	名	パソコン実習 I		担	! 当 :	者名	千葉 輝子		
学科	ŀ	英語キャリア科キス	ャリアデザインコー	į	受業	方法	実習		
認定單開講等		2単位 1学年	開 講 期 必・選	授業時間数 72時間					
授業目	目的	PC及びWordの基本操作、タイピング力を				けける			
授業 E (ラーニ アウトカ	ング	ビジネス文書を		るようにな	さるこ	ことを目標とし、日商PC検定 文書作成3級に合格相当			
・毎授業、タイピング練習の実施(各自目標を設定する) ・ビジネス文書及びビジネスメールの書き方(ルールの理解)→レポートを提出 ・検定試験の問題を課題に取り入れることにより、既存の文書の編集力も身に付ける ・定期試験に、実技だけでなく知識(ビジネス用語、PC用語)も取り入れ、一般常識及びITリテラシーも身に					ラシーも身に付ける				
			授業内容				授業内容	5	
	1	ガイダンス			19	図の挿入/図形の描画			
	2	ガイダンス			20	ビジネス文書課	関(表と図のあるビジネス	ス文書)	
	3	ガイダンス				ビジネス文書課	関し、表と図のあるビジネス	ス文書)	
	4	科目ガイダンス 各自のPC環境整備				ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)			
	5	Windowsの基本操作/タイピング練習 文字入力の基本			23	ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)			
	6	文字入力の基本			24	日商PC検定文書作成検定 試験問題1			
	7	ビジネス文書の書き方(ルールの説明) →レポート提出			25	日商PC検定文	書作成検定 試験問題2		
授	8	ビジネス文書課題(表のないビジネス文書)			26	日商PC検定文	書作成検定 試験問題3		
業計	9	ビジネス文書課題(表のないビジネス文書)			27	日商PC検定文書作成検定 試験問題4			
画表	10	ビジネスメールの書き →レポート提出	方(ルールの説明)		28	日商PC検定文書作成検定 試験問題5			
	11	ビジネスメール課題			29	日商PC検定文	書作成検定 模擬問題1		
	12	表作成の基本			30	日商PC検定文書作成検定 模擬問題2			
	13	ビジネス文書課題(表のある文書)			31	後期復習問題			
	14	ビジネス文書課題(表	そのある文書)		32	期末試験			
	15	ビジネス文書課題(表	そのある文書)		33	期末試験の解復	答解説及び後期振り返り		
	16	ビジネス文書課題(表	そのある文書)		34	ガイダンス			
	17	前期期末試験			35	ガイダンス			
	18	前期期末試験の解答	·解説		36	ガイダンス			
		テスト		50%	兴	AN CD + VH.	前期,後期 改建書	::\ \ .	
成績害		学習態度・出席	率	30%		習FB方法	前期・後期 成績表	. 本刊	
	.ŋ.□.	レポート		20%	-	上年記年	出席率80%以上	0~89 B70~79点	
		合計		100%		找績評価	S90~100点 A80 C60~69点 D59		
P/R/A/0	·割合	P≪課題解決型学習	≫50% R≪実働実践	型学習≫0%	A≪	主体的参加型学	習≫50% G≪海外体原	感型学習≫0%	
講師プロ 商社にて国内営業のアシスタントとして、事務処理(商品の入出庫管理、見積書の作成、売上の月次処理など) 験及び、新入社員研修など企業研修を行っている経験を活かし、実務で活かせるオフィス操作の指導を心掛け									

et 1				シラ						
科目名	<u> </u>	Intervie	w English	担担	当 =	者名	P.R	lipley		
学 科	ŀ	英語キャリア科	海外留学コース	ž	受業ス	方法) 	習		
	忍定単位 1単位 開講期					授業時間数	36時間			
開講学年 1学年 必・選 必・選					必值	必修				
授業目	的	短いプレゼンテーシ 学ぶ	/ョンを通し、public sp	eakingの基	礎を管	学ぶと同時に、	聴衆を感情的にひきつい	ける技術を		
授業目標 (ラーニング アウトカムズ) PPTの効果的な作り方も体得する					らことが出来る。					
授業概	要	個人のプレゼンテー リサーチのチェックと プレゼンテーション	ヒプレゼンテーションの							
		授業内容				授業内容				
	1	オリエンテーション			19	モデルプレー	ゼンテーション1:Incor	venient Truth冒頭語		
	2	オリエンテーション			20		storm(アイディア出し			
	3	オリエンテーション			21	Check presentation outline (プレゼンテーション概要チェック)				
	4	モデルプレゼンテーション1:効果的にプレゼ ンテーションをする方法			22	Opening(冒	冒頭部)			
	5	モデルプレゼンテーション2:魔法の洗濯機			23	Check openi	ing(冒頭部チェック)			
	6	アイディアの整理:アイディア出しのチェック			24	モデルプレ ⁻ の提示	ビンテーション2:Incor	venient Truthデー		
	7	アイディアの整理:概要のチェック			25	Body 1(本文	[1]			
授	8	Opening: GRAB(出だし:GRAB)			26	Check body	Check body 1(本文1チェック)			
業計画	9	GRAB Check(GRABチェック)			27	Body 2(本文2)				
画表	10	Opening check(出だしチェック)			28	Check body	2(本文2チェック)			
	11	Body introduction (本文の導入)			29	モデルプレゼンテーション3:Inconvenient Truth 締めくり				
	12	Body check(本文チェック)			30	Conclusion (onclusion (締めくくり)			
	13	Body check(本文チェック)			31	Final check	check(最終チェック)			
	14	Conclusion introd	luction(締めくくり導	三人)	32	Presentation	entations 1 (プレゼンテーション1)			
	15	Conclusion check	(締めくくりチェック)		33	Presentations 2(プレゼンテーション2)				
	16	Final check(最終	チェック)		34	まとめ				
	17	Presentations 1(3	プレゼンテーション1)	35	まとめ				
	18	Presentations 2(プレゼンテーション2)	36	まとめ				
		テスト		50%	学	習FB方法	前期•終期	成績表送付		
成績害		学習態度•出席	率	50%	子	日刊力伝	刊物飞级机	<i>P</i> 从假 X 达 门		
八八月百	1П	レポート		0%	F		出席率80%以上 S:90~100点 A:80~	~89占 B·70~70占		
		合計		100%).			100点 A:80~89点 B:70~79点 69点 D:59点以下は不合格		
P/R/A/C	割合	P≪課題解決型	型学習≫30% R≪実働	憲践型学習	習≫0%	A≪主体的参	:加型学習≫60% G≪海	外体感型学習≫40%		

<u> </u>									
科目	名	Public Speaking	I	担	当	者名	飯野 知子		
学科	4	英語キャリア科海	外留学コース	打	受業ス	方法	演習		
認定員	単位	2単位	開講期				授業時間数	72時間	
開講等	開講学年 1学年 必修			必修			42 76 1 114 97		
授業目	目的	朗読・スピーチ・	プレゼンテーショ	ン等を行う	うこと	こより、人前	で話す方法を学ぶ		
授業 l (ラーニ アウトカ	ング	英語でプレゼン	テーションを行う	能力と自信	言を養	う。			
授業棚	既要	・前期の1限は、基本動作を習得し、応用する(通る コンタクト、ジェスチャー、ボディランゲージ等)一度 ・絵本や詩並びに有名なスピーチの朗読・暗唱、紙 イント付)等の実施				た基本動作を	必要に応じて反復練習	a 1	
		授業内容				授業内容			
	1	1 腹式呼吸および通る声の出し方の練習、母音の発音、リ ズム 自己紹介スピーチの内容確認			19	有名人のスピー	-チ(発表)		
	2	母音の発音、声で感情自己紹介スピーチのコ	青表現	稿確認	20	ニュース番組、	内容確認·確定、役割分	担	
	3	自己紹介スピーチ発表 絵本朗読の役割分担、練習			21	ニュース番組、	原稿ドラフトのコメント説具	明	
	4	母音(i/e)の発音、話す速さ・ポーズ(pause)の使い方 絵本の朗読(発表)			22	ニュース番組(発表)			
	5	母音(e/a)の発音 紙芝居の題材決定、内容確認			23	演劇(芝居の一部)、脚本の内容確認			
	6	母音(o)の発音、 紙芝居原稿のコメント説明			24	演劇(芝居の-	演劇(芝居の一部)発表		
	7	母音(a/i)の発音 紙芝居作成、練習			25	詩の内容確認			
授	8	子音(b/v/f)の発音 紙芝居発表			26	詩の朗読			
業計	9	子音(s/sh)の発音、アイコンタクト 詩の作品紹介、内容確認			27	後期期末プレゼンテーションに向けて:プレゼン地域決定、内容確認、リサーチ方法、グーグル・マップの使い方等			
画 表	10	子音(f/th/s)の発音、ボディランゲージ 詩の朗読			28	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q1 コメントの説明 (個別指導)			
	11	子音(r/l)の発音、ジェ スピーチ (My Home T		- チ	29	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q2 コメントの説明 (個別指導)			
	12	子音(d/th)の発音			30	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q3 コメントの説明 (個別指導)			
	13	子音(wh)の発音			31	後期期末プレゼンテーション・スピーチ原稿ドラフトのコメント説明(¶別指導)			
	14	子音(ck/g)の発音	子音(ck/g)の発音			後期期末プレゼンテーション・スピーチ原稿ドラフトのコメント説明2 (個別指導)			
	15	子音(m/n)の発音			33	後期期末プレヤ		イントのコメント(個別指導)	
	16	子音(t/d)の発音			34	後期期末プレヤチェック(個別打		イントの内容・デリバリー最終	
	17	前期期末プレゼンテー	ーション(質疑応答、フィ	ィードバック)	35	後期期末プレヤ	ブンテーション発表(質疑	応答)	
	18	子音(n/ng/nk)の発音			36	プレゼンテーシ	ョンのフィードバック		
		テスト		20. 信息資本 後期間を75-40-マーシル)	半	習FB方法	課題はTeams上でコメ を個別に説明	シトし、更にコメントの内容	
成績割		学習態度・出席	率	50%	子	白ΓD刀伝		実施直後にフィードバック	
77人/1917	1.1 🗖	レポート		20%(課題)	F	戈績評価	出席率80%以上 S:90~100点 A:80	~89点 B:70~79点	
		合計		100%)-		C:60~69点 D:59		
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習》	≫10% R≪実働実践	長型学習≫80	% A	A≪主体的参加	型学習≫30% G≪海ź	外体感型学習≫80%	
講師プロフィール 海外生活16年。小学生の時にロンドンで、詩の暗唱を学ぶクラスに通う。中学、高校、大学で(英語)演劇部に所属。角川書店発売の「スヌーピーのおもしろ英語ランド」カセットテープ全ルーシー役およびナレーターとして出演。					カセットテープ全10巻で、				

	シラバス								
科目	名	パソコン実習 I	担	1.当	者名	千葉 輝子			
学系	斗	英語キャリア科海外留学コース	1	受業ス	方法	実習			
認定員	単位	2単位 開講期				授業時間数	72時間		
開講生	学年	1学年 必・選	必選			12 未时间数	[[2时]]		
授業目	目的	PC及びWordの基本操作、タイ	ピング力を身	身に作	けける				
授業 トラーニ アウトカ	ング	ビジネス文書を効率良く作成 のスキルを身に付ける。	できるようにな	さること	とを目標とし	、日商PC検定 文書			
授業植	既要	・毎授業、タイビング練習の実 ・ビジネス文書及びビジネスメ ・検定試験の問題を課題に取 ・定期試験に、実技だけでなく も身に付ける	ールの書きた り入れることに	テ(ノレ こより	ールの理解 、既存の文詞	書の編集力も身に作			
		授業内容			授業内容				
	1	ガイダンス		19	図の挿入/図形の描画				
	2	ガイダンス		20	ビジネス文書調	関(表と図のあるビジネン	ス文書)		
	3	ガイダンス		21	ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)				
	4	科目ガイダンス 各自のPC環境整備			ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)				
	5	Windowsの基本操作/タイピング練習 文字入力の基本			ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)				
	6	文字入力の基本			日商PC検定文	書作成検定 試験問題1			
	7	ビジネス文書の書き方(ルールの説明) →レポート提出			日商PC検定文	書作成検定 試験問題2			
授	8	ビジネス文書課題(表のないビジネス文書)			日商PC検定文	書作成検定 試験問題3			
業計	9	ビジネス文書課題(表のないビジネス文	書)	27	日商PC検定文書作成検定 試験問題4				
画表	10	ビジネスメールの書き方(ルールの説明 →レポート提出)	28	日商PC検定文書作成検定 試験問題5				
	11	ビジネスメール課題		29	日商PC検定文書作成検定 模擬問題1				
	12	表作成の基本		30	日商PC検定文書作成検定 模擬問題2				
	13	ビジネス文書課題(表のある文書)			後期復習問題				
	14	ビジネス文書課題(表のある文書)		32	期末試験				
	15	ビジネス文書課題(表のある文書)		33	期末試験の解答解説及び後期振り返り				
	16	ビジネス文書課題(表のある文書)		34	ガイダンス				
	17	前期期末試験		35	ガイダンス				
	18	前期期末試験の解答解説		36	ガイダンス				
		テスト	50%	半	習FB方法	前期・後期 成績表	学社		
成績割	訓合	学習態度·出席率	30%		日口力伝	时朔 夜朔 风稠衣			
ル人が貝音	1.1 🗖	レポート	20%	F		出席率80%以上 \$90~100点 A8	0~89 B70~79点		
		合計	100%).	人利其市十1川	S90~100点 A8 C60~69点 D59			
P/R/A/0	G割合	P《課題解決型学習≫50% R《実働》	実践型学習≫0%	A≪	主体的参加型学	習≫50% G≪海外体	感型学習≫0%		
講師プロ 商社にて国内営業のアシスタントとして、事務処理(商品の入出庫管理、見積書の作成、売上の月次処理など)の									

			シラ	ノヾ	ス				
科目名	名	Interview English	担	. 当 :	者名	P.Ripley			
学 承	ŀ	英語キャリア科グローバルビジネ ス・大学コース	扌	受業に	方法	演	77 É		
認定單開講学	·	1単位 開講期 1学年 必・選	~	授業時間数	36時間				
			noolsing (1) #				スは徐た		
授業目的 短いプレゼンテーションを通し、public speakingの基礎を学ぶと同時に、聴衆を学ぶと同時に、聴衆を対学ぶ						心外を必用的につる。かり	ろび加て		
授業目標 (ラーニング アウトカムズ) 英語でプレゼンテーション技法を学ぶことにより、グローバルな状況においても相手を納得させることが出 PPTの効果的な作り方も体得する						ことが出来る。			
モデルプレゼンテーションのプレゼンテーション 個人のプレゼンテーション リサーチのチェックとプレゼンテーションの準備 プレゼンテーションの練習とコメント 前期・後期での最終プレゼンテーション									
		授業内容				授業内容			
	1 オリエンテーション			19	モデルプレー	ゼンテーション1:Inconv	enient Truth冒頭部		
	2	オリエンテーション			Check brain	storm(アイディア出しヲ	ニェック)		
3	3	オリエンテーション			Check prese チェック)	ntation outline(プレゼ	ンテーション概要		
	4	モデルプレゼンテーション1:効果的にプレゼ ンテーションをする方法			Opening(冒	pening(冒頭部)			
	5	モデルプレゼンテーション2:魔法の洗濯機			Check openi	ing(冒頭部チェック)			
	6	アイディアの整理:アイディア出しのチェック			モデルプレ ^ー の提示	ビンテーション2:Inconv	enient Truthデータ		
	7	アイディアの整理:概要のチェック			Body 1(本文	(1)			
授	8	Opening: GRAB (出だし: GRAB)			Check body	1(本文1チェック)			
業計	9	GRAB Check (GRABチェック)			Body 2(本文2)				
画表	10	Opening check (出だしチェック)	neck(出だしチェック)		Check body 2(本文2チェック)				
	11	Body introduction (本文の導入)			モデルプレゼンテーション3:Inconvenient Truth 締めく				
	12	Body check(本文チェック)			Conclusion (締めくくり)				
	13	Body check(本文チェック)			Final check(最終チェック)				
	14	Conclusion introduction(締めくくり	尊入)	32	Presentation	Presentations 1(プレゼンテーション1)			
	15	Conclusion check(締めくくりチェック	")	33	Presentation	ıs 2(プレゼンテーション	~2)		
	16	Final check(最終チェック)		34	まとめ				
	17	Presentations 1(プレゼンテーション	1)	35	まとめ				
	18	Presentations 2(プレゼンテーション	2)	36	まとめ				
		テスト	50%	学	習FB方法	前期•後期	战績事業付		
成績害		学習態度・出席率	50%	一丁	日刊分伝	刊物了包料	水順私 色刊		
沙人们具育	и <u>П</u>	レポート	0%	r		出席率80%以上 S:90~100点 A:80~	80占 B·70~70占		
		合計	100%	J.	火順町	C:60~69点 D:59点J			
P/R/A/0	3割合	P≪課題解決型学習≫30% R≪実	働実践型学習	₹≫0%	A≪主体的参	加型学習≫60% G≪海夕	体感型学習≫40%		
P/R/A/G割合 P《課題解決型学習》30% R《実働実践型学習》0% A《主体的参加型学習》60% G《海外体感型学習 講師プロ エアカナダで客室乗務員として活躍後、英語教育やコンサルタント業に携わる。接客業の経験を踏まえた講話動にとって非常に有意義である				マコンサ	<u></u> - ナルタント業に打	 携わる。接客業の経験をB	―――― 沓まえた講義は、就職		

シラバス										
科目	名	Public Speaking	Ι	担	当	者名	飯野 知子			
学科	¥	英語キャリア科グ 大学コース	ローバルビジネス・	ł	受業ス	方法	演習			
認定員	認定単位 2単位 開講期						授業時間数	79時間		
開講賞	開講学年 1学年 必・選 必修						10 米 刊 间 数	1.74/141		
授業目	目的	朗読・スピーチ・	プレゼンテーショ	ン等を行う	うことに	こより、人前	で話す方法を学ぶ	· •		
授業 F (ラーニ アウトカ	ング	英語でプレゼン	テーションを行う能	能力と自信	言を養	きう。				
授業棚	既要	コンタクト、ジェスチ	・ャー、ボディランゲー 有名なスピーチの朗語	ジ等)一度網	紹介し	た基本動作を	必要に応じて反復練習	ョン、スピード・リズム、アイ] ゼンテーション(パワーポ		
		授業内容				授業内容				
	1	1 腹式呼吸および通る声の出し方の練習、母音の発音、リズム 自己紹介スピーチの内容確認			19	有名人のスピー	-チ(発表)			
	2	母音の発音、声で感		福確認	20	ニュース番組、	内容確認·確定、役割分	担		
	3	自己紹介スピーチ発表 絵本朗読の役割分担、練習			21	ニュース番組、	原稿ドラフトのコメント説明	明		
	4	母音(i/e)の発音、話す速さ・ポーズ(pause)の使い方 絵本の朗読(発表)			22	ニュース番組(発表)				
	5	母音(e/a)の発音 紙芝居の題材決定、内容確認			23	演劇(芝居の一部)、脚本の内容確認				
	6	母音(o)の発音、 紙芝居原稿のコメント説明			24	演劇(芝居の-	演劇(芝居の一部)発表			
	7	母音(a/i)の発音 紙芝居作成、練習			25	詩の内容確認				
授	8	子音(b/v/f)の発音 紙芝居発表			26	詩の朗読				
業計	9	子音(s/sh)の発音、アイコンタクト 詩の作品紹介、内容確認			27	後期期末プレゼンテーションに向けて:プレゼン地域決定、内容確認、リサーチ方法、グーグル・マップの使い方等				
画 表	10	子音(f/th/s)の発音、ボディランゲージ 詩の朗読			28	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q1 コメントの説明 (個別指導)				
	11	子音(r/l)の発音、ジョスピーチ(My Home '	cスチャー Town)内容確認、リサー	チ	29	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q2 コメントの説明 (個別指導)				
	12	子音(d/th)の発音			30	後期期末プレゼンテーションに向けて:リサーチ Q3 コメントの説明 (個別指導)				
	13	子音(wh)の発音			31	後期期末プレゼンテーション・スピーチ原稿ドラフトのコメント説明(別指導)				
	14	子音(ck/g)の発音			32	後期期末プレゼンテーション・スピーチ原稿ドラフトのコメント説明2 (個別指導)				
	15	子音(m/n)の発音			33	後期期末プレー		イントのコメント(個別指導)		
	16	子音(t/d)の発音			34	後期期末プレーチェック(個別打		イントの内容・デリバリー最終		
	17	前期期末プレゼンテ	ーション(質疑応答、フィ	(ードバック)	35	後期期末プレヤ	ゼンテーション発表(質疑	応答)		
	18	子音(n/ng/nk)の発音	<u>ਵ</u>		36	プレゼンテーシ	ョンのフィードバック			
		テスト		30. 信用資本 後期間を75-45-マーシル)	بمدر	XX CD +: V+		シトし、更にコメントの内容		
成績割		学習態度・出席	率	50%	子	習FB方法	を個別に説明 プレゼンテーション等	実施直後にフィードバック		
以利	1,1 🗖 .	レポート		20%(課題)	ь	戈績評価	出席率80%以上 S90~100点 A80~	~89 B70~70占		
		合計		100%	Д	X利其計1四	C60~69点 D59点			
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習	≫10% R≪実働実践	型学習≫80	% A	A《主体的参加	型学習≫30% G≪海织	外体感型学習≫80%		
講師プロフィール 海外生活16年。小学生の時にロンドンで、詩の暗唱を学ぶクラスに通う。中学、高校、大学で(英語)演劇部に所属。角川書店発売の「スヌーピーのおもしろ英語ランド」カセットテープ全1ルーシー役およびナレーターとして出演。										

シヺバスシ									
科目	名	パソコン実習 [担	当	者名	千葉 輝子			
学系	4	英語キャリア科グローバルビジネ 大学コース	ス・	受業ス	方法	実習			
認定員	単位	2単位 開講期				授業時間数	72時間		
開講生	学年	1学年 必・選	必選			汉 未 时 间 奴	【2時間		
授業目	目的	PC及びWordの基本操作、タイ	ピング力を身	身に作	けける				
授業目標 ビジネス文書を効率良く作成できるようになることを目標とし、日商PC検定 文書作成3級(アウトカムズ) のスキルを身に付ける。					 小ります。 「本のでは、 「本のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は				
授業植	既要	・毎授業、タイピング練習の実 ・ビジネス文書及びビジネスメ ・検定試験の問題を課題に取 ・定期試験に、実技だけでなく も身に付ける	ールの書きた り入れることに	テ(ノレ こより	ールの理解 、既存の文詞	書の編集力も身に作			
		授業内容				授業内容	ř		
	1	ガイダンス		19	図の挿入/図形の描画				
	2	ガイダンス		20	ビジネス文書調	課題(表と図のあるビジネン	ス文書)		
	3	ガイダンス		21	ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)				
	4	科目ガイダンス 各自のPC環境整備			ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)				
	5	Windowsの基本操作/タイピング練習 文字入力の基本			ビジネス文書課題(表と図のあるビジネス文書)				
	6	文字入力の基本			日商PC検定文	書作成検定 試験問題1			
	7	ビジネス文書の書き方(ルールの説明) →レポート提出			日商PC検定文	書作成検定 試験問題2			
授	8	ビジネス文書課題(表のないビジネス文書)			日商PC検定文	書作成検定 試験問題3			
業計	9	ビジネス文書課題(表のないビジネス文	書)	27	日商PC検定文	日商PC検定文書作成検定 試験問題4			
画 表	10	ビジネスメールの書き方(ルールの説明) →レポート提出)	28	日商PC検定文書作成検定 試験問題5				
	11	ビジネスメール課題		29	日商PC検定文書作成検定 模擬問題1				
	12	表作成の基本		30	日商PC検定文書作成検定 模擬問題2				
	13	ビジネス文書課題(表のある文書)		31	後期復習問題				
	14	ビジネス文書課題(表のある文書)		32	期末試験				
	15	ビジネス文書課題(表のある文書)		33	期末試験の解	答解説及び後期振り返り			
	16	ビジネス文書課題(表のある文書)		34	ガイダンス				
	17	前期期末試験		35	ガイダンス				
	18	前期期末試験の解答解説		36	ガイダンス				
		テスト	50%	学	習FB方法	前期・後期 成績表	送送付		
成績割	訓合	学習態度•出席率	30%				(ACI)		
小小识日		レポート	20%	F	 战績評価	出席率80%以上 S90~100点 A8	0~89 B70~79点		
		合計	100%	,	AND HI IM	C60~69点 D59			
P/R/A/0	G割合	P≪課題解決型学習≫50% R≪実働等	実践型学習≫0%	A≪.	主体的参加型学	全習≫50% G≪海外体	感型学習≫0%		
講師プロ 商社にて国内営業のアシスタントとして、事務処理(商品の入出庫管理、見積書の作成、売上の月次処理など) フィール 験及び、新入社員研修など企業研修を行っている経験を活かし、実務で活かせるオフィス操作の指導を心掛け									